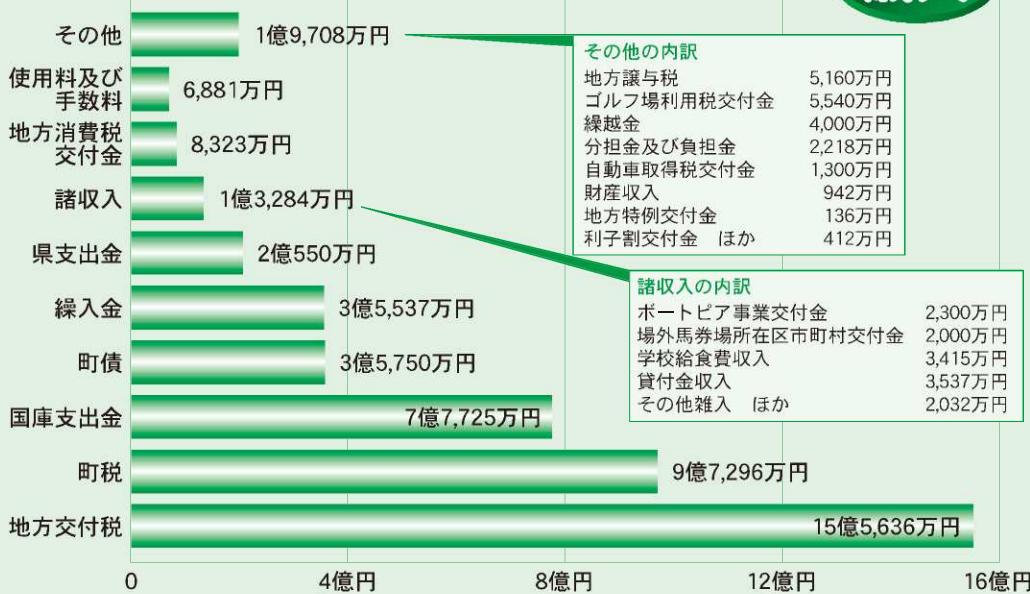


大郷町の予算

予算の概要

47億690万円

歳入



その他の内訳

地方譲与税	5,160万円
ゴルフ場利用税交付金	5,540万円
縁越金	4,000万円
分担金及び負担金	2,218万円
自動車取得税交付金	1,300万円
財産収入	942万円
地方特例交付金	136万円
利子割交付金 ほか	412万円

諸収入の内訳

ポートピア事業交付金	2,300万円
場外馬券場所在市町村交付金	2,000万円
学校給食費収入	3,415万円
貸付金収入	3,537万円
その他雑入 ほか	2,032万円

一般会計の予算規模は、前年度比で2億1630万円(4・4%)減少し、47億690万円となりました。

主な事業としては、東日本大震災並びに台風や豪雨により被災した町道・河川等の災害復旧事業、昨年度に対象者を乳幼児から中学生まで拡大したすこやか医療費助成事業、町道改良事業等を実施します。また、昨年度好評いただいた震災復興等の夏まつり事業に加え、支倉常長公の遣欧使節団出帆400年を記念した各種事業を計画しています。

歳出の内訳では、災害復旧費が東日本大震災等の復旧工事の進捗により前年度比4億931万円(40・9%)の減、総務費が企業立地促進特別奨励金の減等により前年度比1億931万円(3・7%)の減、教育費が小学校統合に伴う小学校経費の減等により前年度比1億931万円(3・4%)の減となりました。

一方、民生費が介護保険特別会計の給付費増に伴う繰出金増等により前年度比1億2343万円(13・8%)の増、土木費では、橋梁工事等の増により前年度比8035万円(14・4%)の増、農林水産業費では、農業振興基金設置に伴う農業振興基金積立等の増により前年度比3392万円(14・4%)の増となりました。

平成25年度の各種会計予算は、これまでの「大郷町行政改革 集中改革プラン」の基本方針を継承し、ムダ・ゼロに向け予算全般にわたり聖域なく徹底的な検証見直しを行い、町民の安全安心と福祉向上のための財源を配分した予算となりました。

一般会計の予算規模は、前年度比で2億1630万円(4・4%)減少し、47億690万円となりました。

主な事業としては、東日本大震災並びに台風や豪雨により被災した町道・河川等の災害復旧事業、昨年度に対象者を乳幼児から中学生まで拡大したすこやか医療費助成事業、町道改良事業等を実施します。また、昨年度好評いただいた震災復興等の夏まつり事業に加え、支倉常長公の遣欧使節団出帆400年を記念した各種事業を計画しています。

歳出の内訳では、災害復旧費が東日本大震災等の復旧工事の進捗により前年度比4億931万円(40・9%)の減、総務費が企業立地促進特別奨励金の減等により前年度比1億931万円(3・7%)の減、教育費が小学校統合に伴う小学校経費の減等により前年度比1億931万円(3・4%)の減となりました。

◆生活福祉の充実

すこやか子育て、母子・父子家庭医療費助成	2,975
心身障害者医療費助成	1,700
保育園・子育て支援センター運営費	9,898
障害者自立支援事業	18,760
国保、介護保険、後期高齢者会計繰出	25,806
放課後児童クラブ運営業務	850
乳幼児育児用品支給事業	252
児童手当	13,806
シルバー人材センター運営費補助	656
老人ふれあいの家指定管理事業	455

◆その他

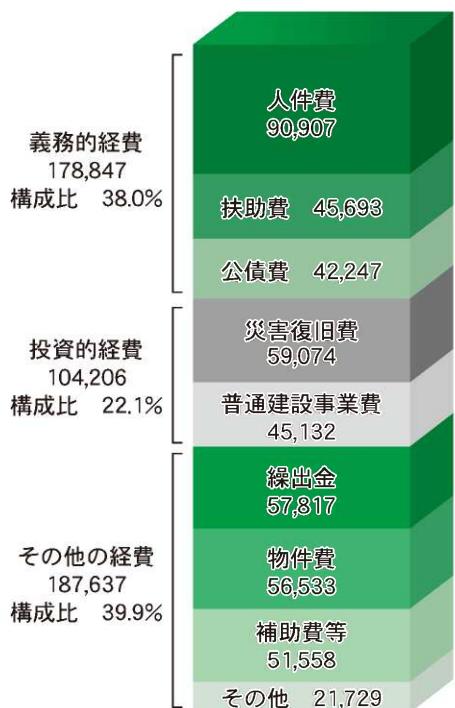
黒川地域行政事務組合負担金	29,933
公立黒川病院負担金	6,334
後期高齢者医療広域連合負担金	10,343
公共土木施設等災害復旧事業	59,074
夏まつり事業	500

万円(17・1%)の増、衛生費では震災ごみ処理費用が減額となつたものの、黒川地域行政事務組合負担金(火葬場・屎処理・ごみ処理・最終処分場)の増により1039万円(3・0%)の増となりました。

次に特別会計ですが、農業集落排水事業特別会計においては、下水道事業償還金利子の減等により前年度比7・3%の減となりました。しかしながら、国民健康保険特別会計が後期高齢者支援金等の増加により前年度比4・0%の増になりましたほか、介護保険特別会計では施設介護サービス費等給付費の大幅な増加により前年度比11・9%の増、戸別合併処理浄化槽特別会計では合併処理浄化槽設置工事費や設置に伴う保守料の増により、前年度比17・6%の増となり、全体では6・9%増の23億2554万円となりました。

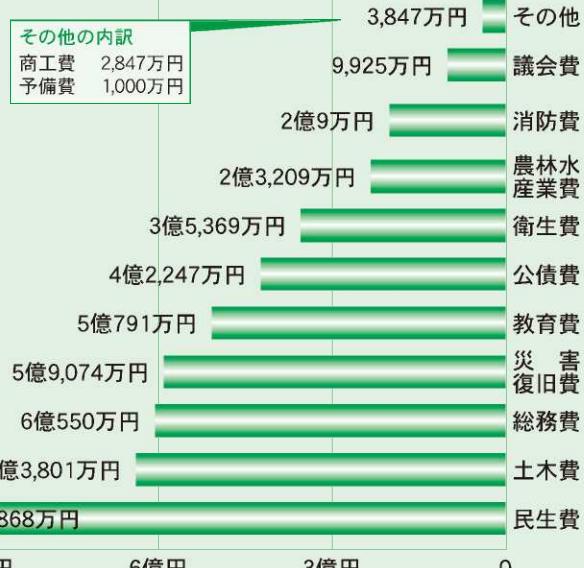
次に特別会計ですが、農業集落排水事業特別会計においては、下水道事業償還金利子の減等により前年度比7・3%の減となりました。しかしながら、国民健康保険特別会計が後期高齢者支援金等の増加により前年度比4・0%の増になりましたほか、介護保険特別会計では施設介護サービス費等給付費の大幅な増加により前年度比11・9%の増、戸別合併処理浄化槽特別会計では合併処理浄化槽設置工事費や設置に伴う保守料の増により、前年度比17・6%の増となり、全体では6・9%増の23億2554万円となりました。

性質別に見た経費の状況(単位:万円)



歳出

一般会計予算額



用語の意味

- 普通建設事業費／道路建設工事などの投資的な経費
- 物 件 費／物品購入、光熱水費や業務委託料の支払いなどにあてる経費
- 補助費等／各種団体への補助金や黒川地域行政事務組合への負担金など
- 繰 出 金／一定の基準によって、一般会計から特別会計に支出する経費
- ※「その他」には、積立金、貸付金、投資及び出資金、予備費が含まれます。

特別会計

会計名	予算額	対前年比
国民健康保険特別会計	9億2,968万円	4.0%
介護保険特別会計	10億330万円	11.9%
後期高齢者医療特別会計	8,123万円	0.0%
下水道事業特別会計	2億352万円	0.8%
農業集落排水事業特別会計	4,476万円	△ 7.3%
戸別合併処理浄化槽特別会計	6,305万円	17.6%
計	23億2,554万円	6.9%

※歳入歳出は同額です。

水道事業会計

区分	予算額	対前年比
収益的	収 入	2億1,147万円
	支 出	2億1,586万円
資本的	収 入	1,830万円
	支 出	5,133万円

平成25年度の一般会計の収支見通しですが、町税において個人・法人とも町民税の増加が見込まれますが、国の方針により地方交付税の減額が予想されることや、災害復旧関連事業に伴う国庫支出金や町債の減少が見込まれることから、引き続き大幅な財源不足の状態になっています。このため、災害が見込まれることから、引き続き大幅な財政調整基金から1億3,000万円を取り崩し、予算を編成したところです。町では、東日本大震災等の災害関連事業を最優先に実施し、一日でも早く復旧・復興を優先的に実施し、一日でも早く復旧・復興できるよう努めます。

また、集中改革プランを継続し、行財政改革の一層の強化と事務事業の見直しによる歳出の削減や自主財源の確保など財政健全化への取り組みを加速するとともに、未 来につながる町民の安全安心と福祉向上を目指し、各種事業を実施して参りますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

収支見通し

平成25年度の主な事業と予算

◆生活環境基盤の整備

住民バス運行事業	3,689
下水道・農集排・合併浄化槽会計繰出	21,665
消防施設等整備事業	1,470
一般廃棄物収集運搬事業	1,258

◆教育文化の充実

奨学資金貸与事業	1,692
小・中学校教員補助者設置	630
幼稚園、小・中学校スクールバス運行	4,771
北海道清水町ふれあい交流事業	70
学校給食センター調理・配送業務	1,701
学校給食費助成事業	626

◆産業の振興

地域水田農業推進事業（補助金）	1,280
放射性物質測定事業	152
農業振興総合事業（補助金）	771
支倉常長400年の夢事業（補助金）	400